

11月の消防広報重点事項

発行 令和5年10月10日
盛岡市危機管理防災課
編集 盛岡中央消防署

盛岡消防フェスティバル大盛況！

令和5年9月30日（土）に、盛岡市消防団、岩手県立図書館及び盛岡・奥州金ヶ崎・北上地区消防通信指令事務協議会のご協力をいただき、盛岡消防フェスティバルを開催しました。

今年は、約1,600人の方々に来場していただき、消防車両や救急・救助訓練の展示、消防車両による放水体験、防火衣着装体験、ロープ渡過体験、応急手当講習、煙体験、はしご車搭乗体験、119番通報体験、岩手県防災指導車「防災そばっち号」による地震体験を実施したほか、盛岡市消防団ブースでは、消防団車両の展示、防災スリッパ作り、子供を対象とした防火紙芝居、水ヨーヨー射的などを実施するとともに、岩手県立図書館の協力の下、防火・防災に関する本の展示及び貸出しを行いました。

このフェスティバルを通じ、ご来場の方々に楽しんでいただき、防火・防災思想の普及につながるイベントを開催することができました。

ご協力をいただきました皆様、ありがとうございました。



秋季全国火災予防運動が始まります！

空気が乾燥し、暖房器具を使い始める季節となり、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の普及を図り、火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死傷者の発生や財産の損失を防ぐことを目的として、11月9日（木）から15日（水）までの7日間にわたり、秋季全国火災予防運動を実施します。

火災予防運動は、毎年、春と秋の2回実施しており、令和5年度の全国統一防火標語は、「**火を消して 不安を消して つなぐ未来**」とし、消防署では、火災予防広報を行うほか、消防団員等と合同で一般家庭を訪問し、防火や住宅用火災警報器の設置・維持管理などの指導を行います。

電子レンジを安全に使用しましょう！

近年、電子レンジを使用して調理を行う食品が増え、電子レンジを使用する機会の増加により、電子レンジの火災が増えています。

電子レンジの火災を未然に防ぎ、電子レンジを安全に使用するため、次のことを守りましょう。

★電子レンジ火災を防ぐ普段の心得★

- ① さつま芋や中華まんなどは、長時間加熱すると爆発的に燃焼する危険性がありますので、加熱時間を長めにせず取扱説明書で確認しましょう。
- ② 調理中はその場を離れずに、食品の様子を見ながら加熱しましょう。
- ③ 電子レンジの周囲には、可燃物を置かないようにしましょう。
- ④ 冷凍食品などは、包装の表示を確認してから加熱しましょう。

⑥ 万が一、火災が発生したら ⑥

扉を開けずに電源を遮断する。

扉を閉めたまま、あわてずに庫内の様子を見る。

火が消えなければ、扉を閉めたまま、消火器などの消火器具を準備する。

「電子レンジ火災を防ぐ普段の心得」を守り、火災を未然に防ぎましょう！！

盛岡市内の1月から9月までの火災件数

	令和5年	令和4年	比較 増減
火 灾 件 数	28件	23件	5件増
死 者 数	4人	4人	増減なし

令和5年9月中の火災1件の内訳

9月7日 柴川二丁目 共同住宅1棟部分焼 死者1名